

## 2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 10 日作成)

委員会名	建築物の減衰と性能設計小委員会	主 査 名：曾田五月也
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)	委員長名：西川孝夫 主 査 名：石山裕二
設 置 期 間	2004 年 4 月 ～ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	建築物のモーダル減衰、ローカル減衰の定量的な評価を行なう（2004、5 年度）。これら評価手法も取り込んで各種建築物の減衰データベースの蓄積・分析を進展させる（2005、6 年度）さらに、それら評価値を耐震・耐風設計に合理的に取り込む手法を策定する（2007 年度）。まとめ（2008 年度）。	
委員構成 (委員名 (所属))	曾田五月也 (早稲田大学)、須田健一 (都市未来建築コンサルタントネットワーク)、荒川利治 (明治大学)、石山祐二 (北海道大学) 岩田範生 (近畿大学)、荏本孝久 (神奈川大学)、奥田浩文 (大林組)、樫村俊也 (竹中工務店)、神田 亮 (日本大学)、斎藤知生 (清水建設)、佐武直紀 (清水建設)、新宮清志 (日本大学)、田村幸雄 (東京工芸大学)、二宮正行 (構造計画研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2004 年度予算	160,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	第 1 回 (4 月 19 日)、第 2 回 (6 月 2 日)、第 3 回 (7 月 23 日)、 第 4 回 (9 月 22 日)、第 5 回 (11 月 24 日)、第 6 回 (1 月 23 日)、 第 7 回 (3 月 8 日)、各回約 3 時間、7-8 名参加
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 学会ホームページ経由による建築物の減衰データベースの更新とその配信システムの構築</li> <li>2) 免震・制振構造の減衰データベースの構築</li> <li>3) シェル・大空間構造物の減衰データベースの構築</li> <li>4) 減衰の振幅依存性の検討</li> <li>5) システム同定手法による減衰推定の高精度化 などを検討している。</li> </ol> <p>2004 度は 11 月 22 日に減衰特性を同定するセミナーを開催した。従来の建築物の減衰評価はモード減衰の策定が中心であったが、新たにローカル減衰評価の試みを追加して、一定の成果を上げる事が出来た。成果は、建築物の減衰データベースの更新として反映させる予定である。</p>
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 現時点では予定通りに進捗している
その他評価すべき事項	